

機械器具 74 医薬品注入器
一般医療機器

経腸栄養注入セット 70400000

ジェイフィード ペグアシスタ専用栄養セット

再使用禁止

（専用ボトル）

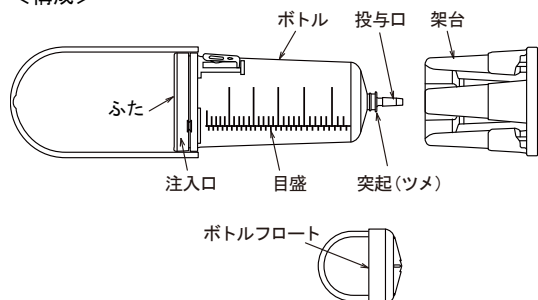
【禁忌・禁止】

- 再使用禁止

*【形状・構造及び原理等】

本品はボトル、ふた、ボトルフロート、架台からなる。

<構成>



【使用目的、効能又は効果】

胃瘻栄養チューブと連結して栄養剤、医薬品等を注入する器具。

【品目仕様等】

1. 引っ張り強さ

15Nの力で引っ張ったとき、破断、外れ等が生じない。

2. 漏れ試験

あらかじめ専用チューブと接続し、セットの開口部を閉じてから、セットを水の入った容器に沈め、シリンジ等を用いてセット内を-90kPaまで減圧した時、ストレートコネクタよりも上流部分は30秒以内に水が浸入しない。

**【操作方法又は使用方法等】

1. 包装から本品を取出します。

- #### 2. 本品と専用チューブを接続します。専用チューブのロック部分を持ち（図1）、メスコネクタをまっすぐ投与口へ突きあたるまで挿入します（図2）。次に押し込んだ状態で右に回転させ、投与口の突起（ツメ）と接続します。接続できた場合はカチッと感があります（図3）。



（図1）*

（図2）*

（図3）*

- #### 3. ボトルを架台に装着するか、ガートルスタンド等につり下げます。このときボトルが傾いていないことを確認します。*
- #### 4. 専用チューブのクランプを閉じます。
- #### 5. ふたを開け、あらかじめ調製した栄養剤等を、汚染に注意して注入口からボトルに充填し、ボトルフロートを栄養剤等の表面中央に浮かべてふたをします。充填量が多く、ふたを閉じられない場合は、ボトルフロートを用いず以降の操作を行い、残量が300mL程度になってからボトルフロートを浮かべます。
- #### 6. 専用チューブとジェイフィード ペグアシスタの添付文書に従

い、注入を行います。

【使用方法に関連する使用上の注意】

- 本品と専用チューブをQロックでロック接続する場合は、ロック部分が本品の投与口の突起（ツメ）に確実に接続（ロック）されていることを確認すること。又、ロック部分を過度に回転させない事。[接続が不十分な場合、外れ、液漏れ、エア混入が生じる可能性がある。][過度に回転させるとロック部分や突起（ツメ）が破損する場合がある。]**
- 投与口のテーパ部に栄養剤が付着した状態で接続した場合は、接続部に緩みが生じるので注意すること。
- 栄養剤等の注入時は、ボトルフロートの入れ忘れに注意すること。[ライン内にエアが混入する可能性がある。]
- ボトルを架台に装着した状態で、ガートルスタンド等につり下げて使用しないこと。[架台が外れる可能性がある。]*

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

(1) 外れ、破損

- 個包装を開封する際は、はさみ等の刃物を使用しないこと。[本品を傷つけ、液漏れが生じる可能性がある。]
- 使用中は接続部の緩み、液漏れ、破損及び詰まり等について定期的に確認すること。
- 本品を落下させたり、衝撃を加えたりしないこと。[破損及び液漏れが生じる可能性がある。]
- 低温下での取り扱いに注意すること。[低温下では本品の耐衝撃性が低下しており、強い衝撃を与えた場合、破損する可能性がある。]
- 包装を開封したらすぐに使用すること。
- 包装が破損、汚染している場合、及び製品に破損、変形等の異常が認められる場合は使用しないこと。

(2) 栄養剤等の影響等

- 併用する医薬品及び医療機器の添付文書、及び栄養剤等の使用上の注意を確認後、使用すること。
- 栄養剤等の汚染防止に努めること。
- 本品は経腸栄養用であり、血管系ラインへの接続はしないこと。
- 本品に栄養剤等を充填した状態で長時間の保管及び注入の中断はしないこと。[特に低温下での保存は、栄養剤等の粘度上昇につながり、注入量低下や注入不能になる場合がある。]
- 固形物が残る栄養剤等を注入しないこと。また、本品の中で溶解、調製する場合は十分に栄養剤等が溶解していることを確認すること。[投与口が詰まる。必要な注入ができない。]
- 粘度が高い又は不溶解物がある栄養剤等の注入では、詰まりによる流量の変化の可能性があるため、流量の管理には十分注意すること。
- 容器の目盛は目安として使用すること。
- 本品に栄養剤等を入れた状態では、傾けたり、上下に振ったりしないこと。[ふたは密閉できる構造ではないため、内容物が漏れる可能性がある。]

2. その他の注意

- 投与口には直接手を触れないこと。
- 使用後は感染防止に配慮して安全な方法で処分すること。

【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

1. 保管方法

- 水ぬれに注意し、高温、多湿、直射日光を避けて保管すること。

2. 使用期限

- 箱の使用期限欄を参照すること。[自己認証（当社データ）により設定]

*【包装】

2 個／箱*

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

製造販売元及び製造元

株式会社ジェイ・エム・エス

広島市中区加古町 12 番 17 号

郵便番号：730-8652

電話番号：082-243-5806